よくわかる！カラリオガイド

塗り絵印刷

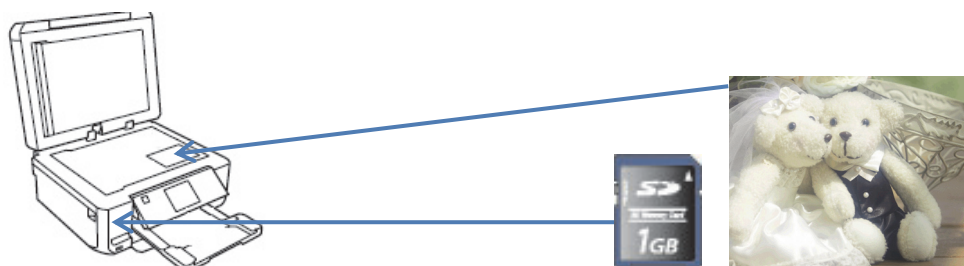
対象機種：EP-905F EP-905A EP-805A EP-805AW EP-805AR

（本ガイドは EP-905A を例にして説明）

NPD4835-00

塗り絵印刷機能とは？

メモリーカード内の写真や、イラストなどの原稿から輪郭線だけを抽出して印刷すると、塗り絵（下絵）が作れます。

メモリーカード、または原稿をセットして塗り絵印刷を実行

額縁などに入れればお部屋のインテリアにも

塗り絵印刷をしてみよう！

塗り絵印刷機能に適した原稿、適していない原稿

■適した原稿

・被写体がはっきりと大きく写った写真

・はっきりした線で大きく描かれたイラスト

■適さない原稿

・ピントが合っていない写真・手ぶれした写真

・暗い写真

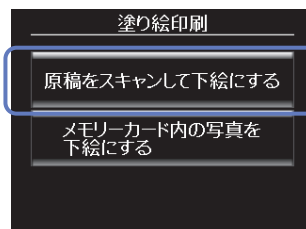
・雑誌などの印刷物に掲載されている写真やイラスト

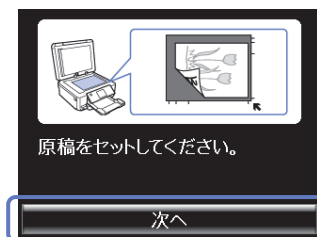
・ノイズの多い写真（暗いところで高感度撮影した写真など）

・輪郭があいまいな写真やイラスト（空と山、空と雲の風景写真など）

（！重要）
塗り絵印刷に使用する原稿（著作権物）は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

原稿をスキャンして下絵にする

1 操作パネルで、[塗り絵印刷] ― [原稿をスキャンして下絵にする] を選択します。

2 原稿台に原稿をセットして、［次へ］を押します。

使用できる原稿のサイズは、最小 30×40mm、最大 210×297mm（A4 サイズ）で、印刷用紙に合わせて自動的に拡大/縮小して印刷されます。

3 印刷用紙を選択します。

［A4 普通紙］・［A4 フォトマット紙］・［郵便ハガキ］から選択してください。

塗り絵の用途に合わせて用紙を選択してください。

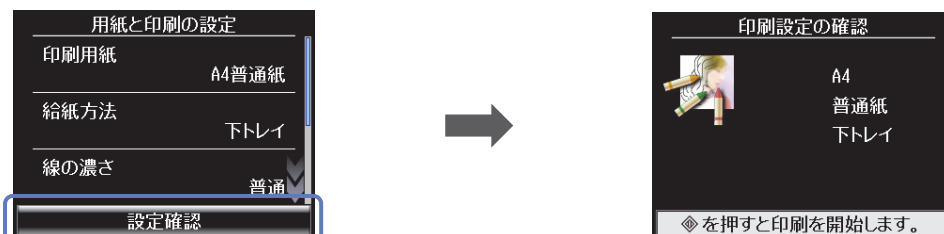
A4 普通紙	雑誌やお気に入りのイラストなどを印刷して塗り絵をする
A4 フォトマット紙	お気に入りの写真を印刷して塗り絵をする
郵便ハガキ	塗り絵をしてオリジナルカードを作成する

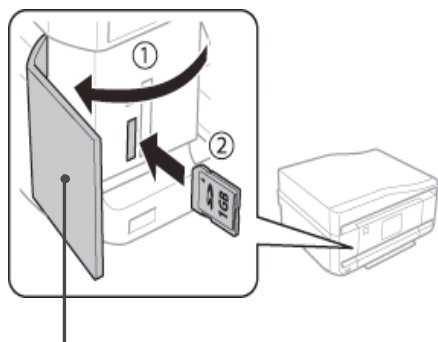
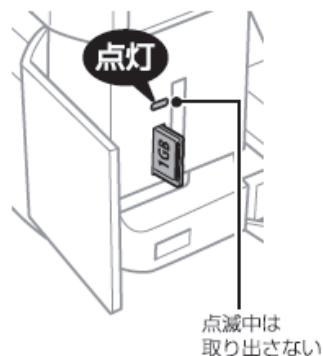
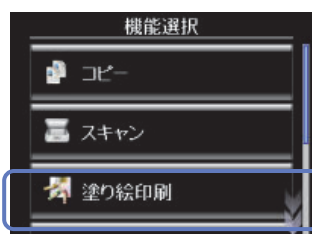
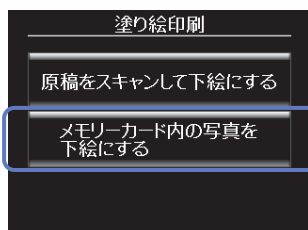
（参考）
【▲】【▼】で［線の濃さ］・［線の多さ］を選択して、線の設定を変更できます。
→ 6 ページ「線の設定を変更する」

4 印刷用紙をセットします。

手順 3 で選択した用紙をセットします。用紙のセット方法は『操作ガイド』をご覧ください。

5 ［設定確認］を押して印刷設定を確認し、【スタート】を押します。

塗り絵が印刷されたら、お好みのペンなどを使って塗り絵を楽しんでください。

メモリーカード内の写真を下絵にする

1 メモリーカードをセットします。

2 ［塗り絵印刷］を選択します。

3 ［メモリーカード内の写真を下絵にする］を選択し、下絵にする写真を選択します。

4 ［次へ］を押して、印刷用紙を選択します。

印刷用紙の設定方法は、［原稿をスキャンして下絵にする］の手順３をご覧ください。

5 印刷用紙をセットします。

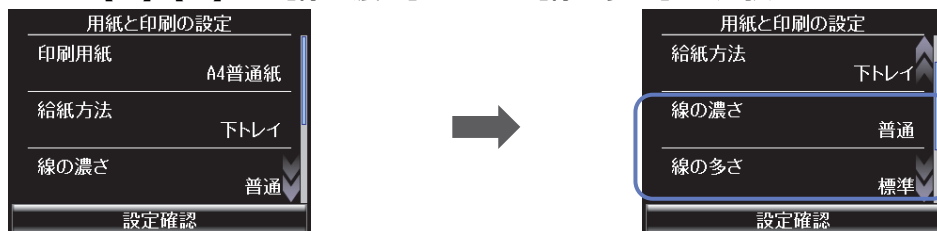
手順４で選択した用紙をセットします。用紙のセット方法は『操作ガイド』をご覧ください。

6 ［設定確認］を押して印刷設定を確認し、【スタート】を押します。

塗り絵が印刷されたら、お好みのペンなどを使って塗り絵を楽しんでください。

線の設定を変更する

４ページの手順３の画面で［線の濃さ］・［線の多さ］を設定できます。
原稿や写真の被写体、塗り絵の使用目的によって設定を変更して使うと便利です。

【▲】【▼】で［線の濃さ］または［線の多さ］を選択します。

同じ写真でも、線の設定では以下の通り印刷結果が変わります。

線の多さ / 線の濃さ	多い ← （やや多い） ――― 標準 ――― （やや少ない）→ 少ない		
濃い インパクトをつけたい			
普通 色を生かして仕上げたい			
薄い イラストなどを描き加えたい			